

事務事業名	社会福祉総務諸事業			事業コード	03010100201		
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	岡村 素子		
事業対象	市民						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	地域福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画	無						
事業の概要	事業に必要な事務用品等を購入し、社会福祉事業を遂行いたします。						
	当該事業は、福祉課予算の一般管理費を計上したもので、職員の普通旅費、需用費を計上したものです。JRによる県内出張や事務用品を購入する際に執行します。						
事業の目的・事業の概要等							

すぐに行ける改善提案	当該事業遂行にあたり予算執行を適正にします。		
目標年度 平成23 年度			
取組状況	当該事業事務が滞りなく遂行できるよう事務用品等を購入しました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	当該事業遂行にあたり予算執行を適正にします。		
目標年度 平成24 年度			
取組状況	当該事業事務が滞りなく遂行できるよう事務用品等を購入します。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	C

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	18 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	18 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.10 人	680 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.10 人	680 千円	人	千円	人	千円	人	千円
総事業費	698 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円			
	使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	一般財源	698 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	698 千円	千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐに行ける改善提案	当該事業を対象事業毎に組み替えることができるかどうか関係各課と協議いたします。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24 年度				

	指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	
成果	予算・決算の推移	円	目標値	20	達成率 20	達成率 38	達成率 30	
			実績値	18	90	14	70	32
活動	消耗品費 予算・決算の推移	円	目標値	18	達成率 18	達成率 32	達成率 24	
			実績値	18	100	14	77.78	32
活動	普通旅費 予算・決算の推移	円	目標値	2	達成率 2	達成率 6	達成率 6	
			実績値	0	0	0	0	0
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値					

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	自立支援センターはあとスマイル春江運営事業			事業コード	03010202401
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	栗原 紀
事業対象	重度障がい者及び知的障がい者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	障がい者福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の全部を委託	委託内容	はあとスマイル春江運営事業
根拠法令	有	障害者自立支援法			
根拠例規	有	障害者自立支援法施行規則・坂井市障害者自立支援法施行細則			
関連計画	無				

【事業の概要】

常に介護を必要とする重度障がい者及び知的障害者に、日中に入浴・食事の介護や、創作活動、生産活動の機会の提供などを行います。

・重度障がい者及び知的障害者に対し、民間業者からの委託作業や自主製品作業、創作・リズム・体づくりなど利用者に合わせた活動を提供します。（活動及び作業訓練の提供）  
 ・各作業支援や活動支援を支援計画に位置付け、支援目標の達成に結び付けます。（個別支援計画の充実）

事業の目的・事業の概要等

すぐに行える改善提案	24年度から廃止する方向です。
目標年度 平成24 年度	
取組状況	平成24年度から廃止する。
中長期的に取り組むべき改善提案	
目標年度 未設定 年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	C
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	C
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害児(者)福祉費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	2,000	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	2,000	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.02	人	136	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00	人	千円	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.02	人	136	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	2,136	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		2,136	千円	千円	千円	千円				
財源合計		2,136	千円	千円	千円	千円				

【事業のコスト】

事業の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
実施主体の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由	自立支援法に基づく移行がスムーズに行えたので、NPO法人の事業運営努力を期待し、委託料を廃止する。			
人員投入の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
すぐに行える改善提案				
目標年度	—	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	—	年度		

【所属長評価】

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
成果	利用者数	目標値	10	達成率	10	達成率
		実績値	10	100	10	15
活動	事業運営委託料	目標値		達成率		達成率
		実績値	2000	—	2000	7621
活動	日中一時支援利用定員	目標値	5	達成率	5	達成率
		実績値	5	100	4	0
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				
		目標値		達成率		達成率
		実績値				

事務事業名	春江総合福祉センターいちい荘管理事業			事業コード	03010300501
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	堂下 幸信
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	補助金事業（事業）
実施主体	その他	実施手段	業務の全部を委託	委託内容	春江総合福祉センターいちい荘管理運営事業
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画	無				
事業の概要	坂井市社会福祉協議会が行う事業及び人件費に要する経費に対して支援し、地域福祉の推進を図ります。				
	事業の目的・事業の概要等	○人件費 1,809千円 ○事業費 7,840千円 ○負担金 3千円			

【前年度改善案に対する取組状況】	すぐに行ける改善提案 当事業を継続します。高齢者および障がい者が積極的に利用できる環境を整えることにより、高齢者等の生きがいつくりや仲間づくりや、高齢者同士の交流・親睦を深め、介護予防の推進に努めます。春江地区の拠点として、地域に根ざした社会福祉の推進に努めるため、継続した憩いの場を提供いたします。
目標年度 平成23 年度 取組状況 高齢者および障がい者が積極的に利用できる環境を整えることにより、高齢者等の生きがいつくりや仲間づくりや、高齢者同士の交流・親睦を深め、介護予防の推進に努めました。	
中長期的に取り組むべき改善提案 春江地区の拠点として、地域に根ざした社会福祉の推進に努めるため、継続した憩いの場を提供します。	
目標年度 平成25 年度 取組状況 事業を継続して行うことで、地域に根ざした社会福祉の推進に努める。	

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉施設費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	9,652千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	9,652千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.01人	68千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.01人	68千円	人	千円	人	千円	人	千円
		総事業費	9,720千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円		
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円		
地方債			千円	千円	千円	千円	千円			
その他			千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		9,720千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計		9,720千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐに行ける改善提案	当事業を継続します。高齢者および障がい者が積極的に利用できる環境を整えることにより、高齢者等の生きがいつくりや仲間づくりや、高齢者同士の交流・親睦を深め、介護予防の推進に努めます。春江地区の拠点として、地域に根ざした社会福祉の推進に努めるため、継続した憩いの場を提供いたします。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24 年度				

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
利用人数		人	目標値		7298	---	7089	7986	9409		
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	敬老会事業			事業コード	03010401901
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	堂下 幸信
事業対象	昭和12年12月31日以前に生まれた方で坂井市に住民登録のある方を各支所ごとに招待します。				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	高齢者福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	アトラクション、司会・照明・音響
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画	無				
事業の概要	長年のご苦労に感謝し、敬愛の意を表すとともに、その長寿をお祝します。				
	昭和12年12月31日以前に生まれた方で坂井市に住民登録のある方を各支所ごとに招待して開催します。				
事業の目的・事業の概要等	<b>【内容】</b> 1 式典 2 郷土芸能 3 アトラクション				
	<b>【事業費】</b> ○報償費（郷土芸能等出演者謝礼、記念品等） 60千円 ○需用費（招待者弁当・お菓子等） 1,944千円 ○役務費（傷害保険料等） 14千円 ○委託料（会場設営、アトラクション委託料等） 955千円 ○使用料及び賃借料（会場使用料等） 77千円				

すぐにできる改善提案	敬老会の一人当たりの経費は、送迎バスの賃借料を除くと、4地区ともほぼ同額になっている。今後、送迎バスの問題、地区（まち協）等への事業移管を含め、敬老会のあり方について検討し見直しを図っていきます。
目標年度 平成23 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	地区（まち協）等への事業移管を視野に入れ、敬老会のあり方について検討し見直しを図る。
目標年度 平成26 年度	
取組状況	

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	955 千円	千円	千円	千円	千円			
		需用費	1,944 千円	千円	千円	千円	千円			
		役務費	14 千円	千円	千円	千円	千円			
		その他	137 千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費合計	3,050 千円	千円	千円	千円	千円				
	人件費	正職員	0.33 人	2,242 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.33 人	2,242 千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	5,292 千円	千円	千円	千円	千円				
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	1,090 千円	千円	千円	千円				
地方債		千円	千円	千円	千円					
その他		千円	千円	千円	千円					
一般財源		4,202 千円	千円	千円	千円					
財源合計	5,292 千円	千円	千円	千円						

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐにできる改善提案	敬老会の一人当たりの経費は、送迎バスの賃借料を除くと、4地区ともほぼ同額になっているが、実施方法は、旧町でのそれぞれの実施方法で行っているため、区長やお世話の関わりが薄う。今後、送迎バスの問題、地区（まち協）等への事業移管を含め、敬老会のあり方について検討し見直しを図っていきます。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24 年度				

成果	敬老会出席率	指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	
		目標値	35	達成率	35	達成率	35	達成率	35
	実績値	35.2	100.57	35.6	101.71	36.0	102.86	37.9	---
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
	実績値								
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
	実績値								
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
	実績値								
	目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
	実績値								

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	老人いこいの広場管理事業			事業コード	03010402601		
所管部署	福祉課（春江支所）		電話	51-9404		記入者名	堂下 幸信
事業対象	市民						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	高齢者福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託		委託内容	広場の樹木剪定・除草（坂井市シルバーセンターへの委託）	
根拠法令	無						
根拠例規	有 坂井市老人憩いの広場条例・同規則						
関連計画	無						
事業の概要	高齢者に対しスポーツ活動や憩いの場を提供することで、高齢者の健康促進と介護予防を図ります。						
	事業の目的・事業の概要等	<p>【利用内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボール場の利用</li> <li>散歩等における休憩場所</li> </ul> <p>【維持管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地の借り上げ料</li> <li>上下水道料</li> <li>広場の樹木剪定・除草（坂井市シルバーセンターへの委託）</li> <li>トイレ清掃（坂井市シルバーセンターへの委託）</li> </ul>					

すぐに行ける改善提案	現状のとおり、適正に事務処理を進めています。		
目標年度 平成23 年度			
取組状況	いこいの広場として活用できるよう、樹木剪定・除草、トイレ清掃等維持管理に努めました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	現状のとおり、適正に事務処理を進め、ゲートボール場やトイレに改修が必要になった場合には、高齢者や地域住民が気持ちよく使えるよう整備していく。		
目標年度 平成24 年度			
取組状況	利用者の要望を聞くことで、必要な改修があれば検討していきます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費		項	社会福祉費				目	老人福祉費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度						
		報酬	千円		千円		千円		千円					
		委託費	283 千円		千円		千円		千円					
		需用費	40 千円		千円		千円		千円					
		役務費	千円		千円		千円		千円					
		その他	771 千円		千円		千円		千円					
	事業費合計	1,094 千円		千円		千円		千円						
	人件費	正職員	0.05 人	340 千円	人	千円	人	千円	人	千円				
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円				
		人件費合計	0.05 人	340 千円	人	千円	人	千円	人	千円				
	総事業費	1,434 千円		千円		千円		千円						
	事業費	特定財源	千円		千円		千円		千円					
		国県支出金	千円		千円		千円		千円					
		使用料・手数料	千円		千円		千円		千円					
		分担金・負担金	千円		千円		千円		千円					
地方債		千円		千円		千円		千円						
その他		千円		千円		千円		千円						
一般財源	1,434 千円		千円		千円		千円							
財源合計	1,434 千円		千円		千円		千円							

事業の方向性	このまま継続します。			目標年度	平成24	年度を目安
判断事由						
実施主体の方向性	現状どおり実施します。			目標年度	平成24	年度を目安
判断事由						
コスト投入の方向性	現状を維持します。			目標年度	平成24	年度を目安
判断事由						
人員投入の方向性	現状を維持します。			目標年度	平成24	年度を目安
判断事由						
すぐに行ける改善提案	現状のとおり、適正に事務処理を進めています。					
目標年度 平成24 年度						
中長期的に取り組むべき改善提案						
目標年度 平成24 年度						

事業の成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
	利用者数（延年間）	7 人/日*200日	人	目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値	1400	---	1400	---	1400	---	1400
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
				目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
				目標値		達成率		達成率		達成率	
実績値											

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】

事務事業名	保育所管理運営事業			事業コード	03020400201
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	岡村 素子
事業対象	公立保育所職員（保育士、調理師）、保育所入所児童・保護者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	児童福祉法、児童福祉施設設置最低基準、独立行政法人日本スポーツ振興センター			
根拠例規	有	坂井市保育所管理条例、規則。坂井市保育の実施に関する条例、規則。坂井市保育所保育料徴収規則、			
関連計画	有	坂井市福祉保健総合計画、次世代育成支援行動計画			

【事業の概要】

効率的な保育所運営を図るため、施設整備、食育促進、保育の資質向上等に努め、児童の心身の健全な発達を促します。

●保育所管理運営事業（春江地区6保育所維持管理にかかる経費等）  
15,537千円

- 報償費（出演者謝礼等） 300千円
- 需用費（消耗品費、光熱水費等） 9,816千円
- 役務費（電話料、手数料、火災保険料等） 1,028千円
- 委託料（空調設備、警備保障等点検委託等） 2,763千円
- 使用料及び賃借料（土地借上料等） 1,523千円
- 工事請負費（施設改修） 97千円
- 原材料費（砂場砂等） 10千円

【事業の目的・事業の概要等】

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	保育園費					
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			委託費	2,763千円	千円	千円	千円	千円			
			需用費	9,816千円	千円	千円	千円	千円			
			役務費	1,028千円	千円	千円	千円	千円			
			その他	1,930千円	千円	千円	千円	千円			
		事業費合計	15,537千円	千円	千円	千円	千円				
		人件費	正職員	1.00人	6,795千円	人	千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
			人件費合計	1.00人	6,795千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費		22,332千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	150千円	千円	千円	千円	千円			
			使用料・手数料	11,263千円	千円	千円	千円	千円			
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
			地方債	千円	千円	千円	千円				
その他			千円	千円	千円	千円					
一般財源		10,919千円	千円	千円	千円	千円					
財源合計		22,332千円	千円	千円	千円	千円	千円				

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
成果	公立保育所入所児童数	人	目標値								
			実績値	713	---	687	---	650	---	589	---
成果	公立保育所の施設数		目標値								
			実績値	6	---	6	---	6	---	6	---
活動	保育士数	人	目標値								
			実績値	118	---	108	---	97	---	83	---
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								

すぐに行える改善提案	公立保育所の民営化は順次進めていくこととしていますが、保育所入所者が増加してきていることや、気になる子の対応等のため保育士の数は削減できない状況にあります。また、保育所施設に老朽化した物件もあることから、子どもへの安全と安心を配慮しながら耐震補強等進めていく必要があります。
目標年度 平成23 年度	
取組状況	保育所への入所申し込みには、当初だけでなく、途中の申し込みにも対応しました。保育士の配置、保護者のニーズにも配慮して調整を行いました。
中長期的に取り組むべき改善提案	宅地造成の影響などにより入所希望者が多くなっている保育所もある一方、入所児童の増加が見込めない保育所もあり、施設の老朽化による改修、幼保一元化も考慮に入れながら、保護者のニーズに応えられる保育の実現を図る。
目標年度 平成26 年度	
取組状況	老朽化している施設の改修、入所希望者が多い保育所の入所調整、それらを行うことによって見えてくる問題点の解決策を、具体的に今後の計画に生かす必要がある。

【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A	
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B	
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A	
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
すぐに行える改善提案	支所福祉課業務の内、今後の保育業務については他の支所も一括して効率化を目指していくことを検討していきます。公立保育所の民営化は順次進めていくこととしていますが、保育所入所者が増加してきていることや、気になる子の対応等のため保育士の数は削減できない状況にあります。また国の政策変換が執りたされ今後民間保育所への補助金の動向にも着目していく必要があります。さらに公立保育所施設に老朽化した物件もあることから、子どもへの安全と安心を配慮しながら耐震補強や大規模改修を含め計画的に修繕等行っていくこととします。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 -- 年度				

【事業の成果】

事務事業名	保育所園児バス運行事業			事業コード	03020400301		
所管部署	福祉課（春江支所）		電話	51-9404		記入者名	岡村 素子
事業対象	公立保育所に通所している児童						
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	児童福祉の充実			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	業務の全部を委託		委託内容	公立保育所への通、降園バス運行委託	
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画	無						
事業の目的・事業の概要等	遠方より通所している児童、保護者の利便を図るために、また、園外保育の実施のために園児バスを運行し、乳幼児の保育活動の拡充を図ります。						
	委託料（園児バス運行業務委託料）	4,977千円					

すぐに行える改善提案	近年の保育ニーズの変貌から、4時で帰宅する園児は減少し、延長保育の利用や保護者が通勤前に園児を保育所に送ってくるケースが多くなってきており、利用者も減少の傾向です。このような状況から本年度3月末に廃止します。なお、園外保育等で園児バスでの送迎については継続して委託業務としていきます。		
目標年度 平成23 年度			
取組状況	園児バス運行については、平成23年度末をもって廃止としました。		
中長期的に取り組むべき改善提案			
目標年度 未設定 年度			
取組状況			

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	C
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	C
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	C
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	C
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	C
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	保育園費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	4,977	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	4,977	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.03	人	204	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00	人	千円	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.03	人	204	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	5,181	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		5,181	千円	千円	千円	千円				
財源合計	5,181	千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	廃止します。	目標年度	平成23	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	廃止します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐに行える改善提案	近年の保育ニーズの変貌から、4時で帰宅する園児は減少し、延長保育の利用や保護者が通勤前に園児を保育所に送ってくるケースが多くなってきています。送迎バスについては三国地区で民営化に移管する保育所で、十数名がバス利用をしている状況から本年度3月末に廃止する方針としていることから、保護者等の理解を得るため説明会で市の意向を伝えていきます。なお、契約年度に差異があり、坂井地区は満了期限をもって廃止していきます。なお、園外保育等で園児バスでの送迎については継続して委託業務としていきます。			
目標年度	—	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	—	年度		

成果	利用人数	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
活動	運行経費	円	年度	30	---	45	---	39	---	44	---
				実績値	7350000	---	7350000	---	7350000	---	7350000
			年度	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
				実績値							
			年度	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
				実績値							
			年度	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
				実績値							

事務事業名	子育て支援センター事業			事業コード	03020401001
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	岡村 素子
事業対象	保育所に入る前の乳幼児を持つ保護者、祖父母等在宅での子育て関係者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	児童福祉法、次世代育成支援対策支援法			
根拠例規	有	市児童福祉法施行規則、次世代育成支援対策交付金交付要綱、地域子育てセンター設置要綱、			
関連計画	有	坂井市福祉保健総合計画、次世代育成支援行動計画			
事業の目的・事業の概要等	地域の子育て家庭等の育児不安に対する相談指導及び子育てサークル等への支援ならびに地域の保育ニーズに応じ、地域の各保育所間での連携を図り、地域全体で子育てを支援します。				
	<p>◆子育て支援センター事業 子育て支援事業（相談指導、講座・講演会等）の実施及び維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費（子育て講座等謝礼） 55千円</li> <li>○需用費（事務用消耗品費、行事贈等） 197千円</li> <li>○役務費（電話料、傷害保険料） 56千円</li> </ul>				

【事業の概要】

すぐに行ける改善提案	保育所等の保育サービスを利用していない在宅で子育てをしている親が、気軽に集まって仲間づくり、情報交換できる機会を提供できるよう支援センターの充実を図ります。
目標年度 平成23 年度	
取組状況	子育てマイスターを活用して育児講座や講演会を開催しました。直接面談の相談や電話での相談にも対応しました。保育所、児童館との交流を図りました。
中長期的に取り組むべき改善提案	春江地区内では、子育て支援センターと同じような事業を行っている施設があると2ヶ所あり、他の地区と比べると飽和状態にあると考えます。今後の支援センターのあり方を考える必要があります。
目標年度 平成25 年度	
取組状況	春江子育て支援センターの廃止を検討しました。

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

【担当者評価】

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	保育園費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	197千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	56千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	55千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	308千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.05人	340千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.05人	340千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	648千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	153千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円			
地方債		千円	千円	千円	千円	千円				
その他		千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		495千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計	648千円	千円	千円	千円	千円	千円				

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
すぐに行ける改善提案	支援センターの利用が高まってきているのと同様に、母親の子育てに関する相談等その担う役割は大となってきています。本年保育所や幼稚園等施設の見直しするのに併せて各支援センターの設置場所についても検討していきます。また、新たに地域住民による子育て支援応援する環境づくり目指し、各自市区4地区で事業に取組んでいきます。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24 年度				

【所属長評価】

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
実施施設	ヶ所		目標値								
			実績値	1	---	1	---	1	---	1	---
活動	講座・講演会開催回数		目標値								
			実績値	19	---	18	---	17	---	11	---
活動	利用人数	人	目標値								
			実績値	8495	---	10430	---	9192	---	11344	---
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								
			目標値								
			実績値								

【事業の成果】



事務事業名	児童館管理運営事業		事業コード	03020500201	
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	岡村 素子
事業対象	・未就学児～小学生とその保護者（一般市民、子育て世代）				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	無				
根拠例規	有 ・坂井市児童館条例・坂井市児童館施行規則・児童館運営委員会規程				
関連計画	無				

【事業の概要】

・健全かつ創造的な遊び活動を体験させ、児童の情操や健康の増進を図るとともに、子ども会やサークルなどの地域組織活動の育成振興を図る。

◆児童館管理運営事業 944千円  
児童館各種事業の実施及び維持管理

○報償費（講座講師謝礼） 40千円  
○需用費（事務用消耗品費、光熱水費） 675千円  
○役務費（電話料、手数料、傷害保険料） 100千円  
○委託料（消防設備、コピー機保守点検） 59千円  
○使用料及び賃借料 62千円  
○負担金（児童館連絡協議会負担金） 8千円

【事業の目的・事業の概要等】

すぐに行ける改善提案	児童館の来館者が未就学児親子から小学生と幅広く増加の傾向にあり、施設内活動の安心、安全を考え、児童厚生員の体制強化や資質向上にむけた研修を実施していく必要があります。	
目標年度 平成23 年度		
取組状況	市内児童厚生員対象に2回研修会を実施し、県等主催の講座等にも積極的に参加しました。	
中長期的に取り組むべき改善提案	地区内唯一の施設であり、施設の老朽化も進んでいることから、耐震診断、工事を計画的に進めていく必要があります。	
目標年度 平成26 年度		
取組状況	耐震診断、施設改修について検討した。	

【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A	
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B	
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A	
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費				
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			委託費	59千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			需用費	675千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			役務費	100千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			その他	110千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費合計	944千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.22人	1,495千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.78人	1,789千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	1.00人	3,284千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	4,228千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
地方債		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		102千円	千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		4,126千円	千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	4,228千円	千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断理由				
すぐに行ける改善提案	合併時に従前からの施設をそのまま継承してきていることから、春江地区は、1施設であり児童館の役割を再検討しながら管理運営していきます。			
目標年度 平成24 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24 年度				

成果	指標名	単位	年度	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
年間利用人数		人		7100	---	7450	---	6080	---	5324	---
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率
児童館クラブ入会者数		人		82	---	76	---	66	---	85	---
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率
各種事業実施・維持管理経費		円		985	---	1045	---	1536	---	1094	---
				実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率	実績値	達成率
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率

【事業の成果】

【所属長評価】

事務事業名	放課後児童対策事業			事業コード	03020500301
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	岡村 素子
事業対象	昼間保護者のいない家庭の小学生低学年児童及びその他健全育成上指導を必要とする児童とその保護者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	児童福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	放課後児童対策事業運営
根拠法令	無				
根拠例規	有 坂井市放課後児童健全育成事業実施要綱				
関連計画	無				
事業の概要	保護者の就労等により昼間家庭にいない市内の小学校に通う子どもたちに、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る。				
	事業の目的・事業の概要等	<p>◆放課後児童対策事業 13,391千円 放課後児童クラブの管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○旅費（普通旅費） 23千円</li> <li>○需用費（事務用消耗品費、光熱水費） 5,580千円</li> <li>○役務費（電話料、手数料、傷害保険料） 260千円</li> <li>○委託料（放課後児童対策事業委託料） 7,232千円</li> <li>○使用料及び賃借料（車両借上料） 158千円</li> <li>○備品購入費（テレビ、扇風機購入） 123千円</li> <li>○負担金（研修参加負担金） 15千円</li> </ul>			

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】

すぐに行ける改善提案	受け入れ施設が学校・公民館等地域によって違いがあることや、家庭の都合や就労等の理由なしに4年生以上の児童を預かることとなってきた状況や、気になる子の対応等指導員が働きやすい環境を整えていくことが必須となってきています。また、増加傾向にある利用希望児童数、広がらない空き教室等クラブスペースの確保に努め、良好なクラブ運営を図りたいと思います。		
目標年度 平成23年度			
取組状況	気がかりな子ども等の情報交換、指導員と保護者、学校教員との連携を図りながらクラブ運営に努めました。また、良好なクラブ運営が望まれることから、市として引き続き所管の調整（子育て支援課から教育委員会）を行っていく必要があると思います。		
中長期的に取り組むべき改善提案	放課後児童クラブへの受入学年の拡大と入会希望児童の100%受入ができるように、学校施設等を利用した児童クラブ運営を実施していく必要があります。		
目標年度 平成25年度			
取組状況	学校施設等の利用、気がかりな子ども等学校職員との連携等から、所管を教育委員会へ移動し、良好な児童クラブ運営ができるように進めていく必要があります。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費				
コスト	事業費	平成23年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	7,232千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	5,580千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	260千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	319千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	13,391千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.32人	2,174千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.68人	1,559千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	1.00人	3,733千円	人	千円	人	千円	人	千円
		総事業費		17,124千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		事業費	特定財源	国県支出金	238千円	千円	千円	千円	千円	
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金	千円		千円	千円	千円	千円				
地方債	千円		千円	千円	千円	千円				
その他	5,840千円		千円	千円	千円	千円				
一般財源	11,046千円	千円	千円	千円	千円					
財源合計	17,124千円	千円	千円	千円	千円					

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成24	年度を目安
判断事由				
すぐに行ける改善提案	受け入れ施設が学校・児童館・公民館等地域によって違いがあることや、家庭の都合や就労等の理由なしに4年生以上の児童を預かることとなってきた状況や、気になる子の対応等指導員が働きやすい環境を整えていくことが必須となってきています。本年度児童の預り体制につき教育委員会等と協議をしていきます。			
目標年度 平成24年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成24年度				

指標名	単位	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
成果	放課後児童クラブ数	ヶ所	目標値	達成率	達成率	達成率
		実績値	6	---	6	---
成果	放課後児童クラブ会員数	人	目標値	達成率	達成率	達成率
		実績値	269	---	283	---
活動	事業費	千円	目標値	達成率	達成率	達成率
		実績値	13398	---	8805	---
		千円	目標値	達成率	達成率	達成率
		実績値				
		千円	目標値	達成率	達成率	達成率
		実績値				
		千円	目標値	達成率	達成率	達成率
		実績値				